

令和7年9月吉日

関係各位

東京学芸大学竹早地区附属学校園

園舎長・小学校長 椿 真智子

中学校長 馬場 哲生

2025年度 公開研究会のご案内（二次案内）

時下、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の教育及び研究につきまして、御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、本校では下記のとおり授業公開を実施いたします。

つきましては、貴職及び貴所属職員の皆様に御参会賜り、御指導いただきますよう 御案内申し上げます。

記

1 テーマ 「未来を切り拓く子どもの主体性が活きる学び」

2 日時 2025（令和7）年11月15日（土） 9：00～16：20

3 内容 本研究は、東京学芸大学の産官学連携プロジェクト「未来の学校 みんなで創ろう。PROJECT」の一環として取り組むものです。本年度は1・2年次の成果を生かし、協働的な活動の場面で培われた経験を生かし、自分や互いの良さを感じ、他者の存在を認め合う中で、未来を切り拓く主体性を発揮する子どもの姿を研究成果として発表します。

4 会場 東京学芸大学竹早地区附属学校園 〒112-0002 東京都文京区小石川 4-2-1

5 ホームページ <https://sites.google.com/view/mirainotakehaya2025/>

以上

問い合わせ先：東京学芸大学竹早地区附属学校園（担当：幸阪）

〒112-0002

東京都文京区小石川 4-2-1

TEL:03-3816-8943

FAX:03-3816-8945

Email: kousaka@u-gakugei.ac.jp

「郵便番号」

「住所_1」 「学校名」

「担当者」様

3 年次

東京学芸大学竹早地区附属学校園公開研究会



未来を切り拓く子どもの主体性が活きる学び

— 未来を切り拓く子どもの主体性を問いつける保育・活動・授業 —



2025年11月15日(土)

事前申込制・資料代 一般2000円・学生1000円

本研究会は、教育関係者のみを対象としております。一般の方のご参加はお断りしております。ご了承ください。

公開研究会専用 WEB サイト（8月末申込開始予定）

<https://sites.google.com/view/mirainotakehaya2025/>



東京学芸大学竹早地区附属学校園 〒112-0002 東京都文京区小石川 4-2-1
TEL 03(3816)8943 (幼小) 03(3816)8603 (中) FAX 03(3816)8605 (代表)

よりよい未来を拓く子どもの主体的な学びを求めて

1986 年以來の竹早地区幼小中連携教育研究の歴史を生かし、未来の学校のあり方を求めて、これまで6年間にわたり「未来の学校 みんなで創ろう。PROJECT」を推進してきました。東京学芸大学、企業、教育委員会と連携して、子どもと教師が「好き」を見つけ、「好き」に挑める学校、というプロジェクトビジョンを描き、教師の各教科専門性を活かしながら多角的な提案を試みました。その成果と課題をふまえ、今年度は、主体性を支える手立てに焦点をあてて研究を継続してきました。

子どもの思いに寄り添った保育・活動・授業のあり方を提案し、全国のエデュケーション関係者の皆様と共に、未来を切り拓く子どものための教育を考えてまいりたいと存じます。

東京学芸大学竹早地区附属学校園 園舎長・小学校校長 椿 真智子
中学校校長 馬場 哲生

●時程

公開枠Ⅰ	公開枠Ⅱ	協議/発表①	企業ブース・展示	公開枠Ⅲ	協議/発表②
9:00～	10:05～	11:10～	12:30～	13:40～	14:45～

●公開保育・活動・授業・発表

学年・教科	単元名／研究テーマ	授業者	研究協力者
幼5歳	友達と考えを出し合って遊ぶ／デジタル記録を活用した保育実践	阿部かほり	未定
小1国語	今こそ名作を読み深めよう～昔話『桃太郎』～／電子書籍を中心とした多読	曽根朋之	茅野政徳教授
小3体育	セストボール／9年間を見通した「おもしろさ」に迫るゴール型ゲームに関する提案	原田雄太	鈴木聡教授
小3国語	ことばの世界を旅しよう～詩の言葉・友達の言葉・自分の言葉～／電子書籍の活用	高須みどり	藤森裕治教授
小4道徳	【発表】メタバース空間を活用した道徳対話の検討	幸阪創平	松尾直博教授・荻上健太郎准教授・浅部航太准教授
小4音楽	箏の魅力にせまろう～音楽づくりを通して～／伝統音楽の理解の深化、箏を用いた音楽遊び・音楽づくりの提案と検討	大内絵理香	徳富健治准教授
小4図工	アート造形／ICT 機器を使ったポートフォリオの利活用	桐山卓也	小林貴史教授
小4算数	データの活用／日常生活場面のデータをよむ	鈴木侑	なし
小5体育	三角ゴールハンド／9年間を見通した「おもしろさ」に迫るゴール型ゲームに関する提案	早川光洋	秋山和輝教諭
小5社会	日本の食料生産／子どもの主体的な学びを引き出す社会科教材開発	恒川徹	日高智彦准教授
小5社会	米農家の一年／ゲーミフィケーション・アプリ・疑似体験	上野敬弘	金子嘉宏教授
小6理科	発電しよう／子どもが発想を具現化する過程で得られる学びを自覚させる教師の手立て。	金田知之	渡辺理文准教授
小6情報	【発表】児童が使うメタバース空間・AR・プリンター等の環境整備	中村亮太	松尾直博教授・荻上健太郎准教授
小6算数	データの特徴／データを解釈して問題解決を図る	山田剛史	中村光一名誉教授
小中養護	【発表】子どもの育ちと学びを支える”人”と”職” –「寄り添う」を分析する–	田岡朋子・塚越潤	朝倉隆司名誉教授
中1技術	材料と加工の技術による問題解決／3D プリンターを用いたより高度な問題解決への挑戦	岡崎靖	渡津光司准教授
中1社会	地理的分野 世界の諸地域／「地域の在り方」を見据えた「世界の諸地域」の学習の展開	内藤圭太	日高智彦准教授
中1英語	Unit 7 An Online Tour of the U.K.	松津英恵	高山芳樹教授
中1数学	データの特徴／統計的問題解決を図る	福島卓海	中村光一名誉教授
中3家庭	家庭科×理科～教科横断的に捉える持続可能性～／教科横断的な取り組み	神澤志乃	塚崎 舞 講師
中1理科	身の回りの現象／生徒の工夫を生かす授業展開	北田健	渡辺理文准教授
中2音楽	音でつながる／クリエイター向け WEB サービスを活用した共同制作の可能性	中野未穂	徳富健治准教授
中2国語	走れメロス／15 秒 CM の制作を通して主体的に作品の魅力に迫る活動	堀内泰	植西浩一元教授・上條圭太郎共同研究員
中2理科	理科×家庭科～生成 AI と考えるこれからの環境問題～／生成 AI・教科横断的な取り組み	中込泰規	松葉口玲子教授・渡辺理文准教授
中3体育	ハンドボール／9年間を見通したゴール型ゲームに関する提案	齋藤貴博	久保賢太郎講師
中3道徳	WRAP:「希望の感覚」／WRAP の概念を用いた自己および他者理解	中川千香子	松尾直博教授
中学美術	【発表】メタバース空間での対話による鑑賞から見えてくるもの	杉坂洋嗣	山田猛教授
教育 DX	【発表】生成 AI の活用と教育評価／生成 AI を生徒の成果物や授業展開への活用の方策を探る	上園悦史	遠藤 太一郎 株式会社カナメプロジェクト取締役 CEO
教育 DX	【発表】ハイフレックス授業や授業アーカイブによる新たな授業研究・教員研修のしくみ	金子真也 他	金子嘉宏教授

追加の情報は公開研究会専用 WEB サイトにて随時更新していきます。

<https://sites.google.com/view/mirainotakehaya2025/>

